

**Company Profile**

**電子CB農法株式会社**



# Philosophy

私たちは、伝統と革新を融合し、自然と調和した持続可能な農業の未来を創造します。電子放出技術を通じて、農業の生産性と収益性の向上を実現し、農家の皆様とともに、より豊かで安心な「食」が提供できる未来を築いていきます。

「世のため、人のため、そして未来のために」という信念のもと、日本からアジア、そして世界へと広がる農業革新の波を起こし、次世代へ続くサステナブルな社会を実現してまいります。

農作物の  
成長スピード

農産物の  
健康的な育成

農作物の  
収穫量

## 産官学連携で取り組む

企業、大学、行政が連携して、地域活性化や新たな産業創出を目指す取り組みます。

※京都の行政及び団体、京都の大学、との連携についても協議中です。2025年8月現在

## Message



代表取締役

山中 俊成

Toshinari Yamanaka

私は京都に生まれ育ち、大学卒業後、家業を継ぎ、伝統産業の担い手として約25年間、奔走してまいりました。5年前に家業を後継者へ託してからは、金融やマーケティングを学び、新たなビジネスの可能性を模索する中で「電子放出具」と出会いました。電子を活用した農法を知り、その原理や効果を学び深めるにつれ、私は大きな感動と高揚を覚え、今なおその想いは高まり続けています。

電子農法は、自然と共生しながら持続可能な営みを続けてきた日本人のまさに叡智であり、化学肥料や農薬に頼らずとも生産性を飛躍的に高め、“儲かる農業”を実現する力を持っています。これにより、農家の所得向上はもとより、離農の抑止にもつながり、次世代へと続く持続可能な農業の未来を切り拓けると確信しております。

さらに、この技術がもたらす革新は、日本国内にとどまらず、世界へと広がる可能性を秘めています。私たちは、この電子農法を軸に、より豊かで持続可能な社会の実現を目指してまいります。

# Our Services

## 「電子の力でイノベーションを起こす」

電子 CB 農法が描く、儲かる農業の未来

農業の現場は、いま大きな転換期を迎えています。

「もっと安全で、もっと美味しい作物を届けたい」

「安定した収穫で、経営を安定させたい」

そんな生産者の皆様の声に応えるため、

私たちは「電子 CB 農法株式会社」を設立しました。

CB スティック (チップ) が奏でる「電子の力」は、

まるで大地の生命力を引き出すように、

農作物の根元から健康な成長を育みます。

電子 CB 農法は、未来へと持続可能な、安全で豊かな農業を日本から世界に広げることを目指します。

CB スティック

CB チップ

CB

## Profile

会社名	電子 CB 農法株式会社
代表取締役	山中 俊成
所在地	〒605-0073 京都市東山区祇園町北側 340 マルトー 17 ビル 501
TEL	(075) 600-0479
FAX	(075) 600-0475
URL	<a href="https://www.denshi-cb.co.jp">https://www.denshi-cb.co.jp</a>
設立	2025 年 7 月 1 日
資本金	500 万円
従業員数	7 人
事業内容	農作物生産向上支援に繋がる商品・サービスの開発・販売

## Board of Directors

代表取締役	山中 俊成
取締役	伊藤 明日香
取締役	西河 郊二
取締役	桑原 一憲
取締役	中井 輝彦
執行役員	宮崎 新吾
監査役	伊藤 英樹
相談役	阪 彰敏

# Online Learning Seminars

LINE



ZOOM 勉強会で理解を深め、情報交換を

右の公式 LINE より、随時ご案内させていただきます。ぜひご登録いただきご参加ください。

「電子農法って？」 「CB って何??」



農業をされてる方、  
家庭菜園・ガーデニングをしている方、  
観葉植物を育てている方、これから始めたい方など、  
皆さまお気軽にご参加いただけます。



電子CB農法株式会社

〒605-0073  
京都市東山区祇園町北側340 マルトー17ビル501  
TEL 075-600-0479  
MAIL e.info@denshi-cb.co.jp

<https://www.denshi-cb.co.jp>